

# 宝くじの財源で地域づくり

## コミュニティ助成事業で 備品整備

自治振興課自治振興係

☎0824-73-1209

市内の自治振興区や自治会などが、財団法人自治総合センターの平成21年度コミュニティ助成事業で、備品を整備しました。この事業は、同センターが地域コミュニティの健全な発展を目的に、宝くじの財源をもとに一定の基準を設けて助成を行うもので、毎年10月頃に募集しています。

各地域では、活動基盤の整備が図られ、地域のコミュニティづくりに役立てています。



整備した展示パネルを「東地区ふれあい祭り」で活用

実施団体名	整備備品	事業費	助成額
東自治振興区(庄原)	物置・展示パネル・視聴覚機器一式	2,590,182	2,500,000
竹地谷自治振興会(口和)	芝刈機・草刈機・テント グランドゴルフセット	1,870,460	1,800,000
八幡自治振興区(東城)	発電機・照明設備一式 視聴覚機器一式・イベント用品一式	2,494,998	2,400,000
三坂地区自治振興区(西城)	映像機器一式・除雪機	2,105,200	2,100,000
中野Ⅰ区自治振興区(西城)	物置・テント・椅子・テーブル・掲示板	2,084,482	2,000,000

# 安心・安全な毎日のために

## 春季全国火災予防運動

3月1日(月)～7日(日)までの一週間、春季全国火災予防運動を実施します。例年、春先は空気が乾燥し、風の強い日が多いことから、山火事が全国各地で多発しています。

山火事の出火原因としては、たき火、たばこ、火入れによるものが約半数を占めています。山に入るときには、火の取り扱いにくれぐれもご注意ください。

- ① 枯れ草などのある火災が起こりやすい場所では、たき火をしないこと。
- ② たき火など火気の使用後、その場所を離れるときは完全に消火すること。
- ③ 強風時および乾燥時には、たき火、火入れをしないこと。
- ④ たばこは指定された場所で喫煙し、吸いながらは必ず消すとともに、投げ捨てないこと。
- ⑤ 火遊びはしないこと。



### ● 消防豆知識 ●

わが国の火災予防運動は、アメリカにならって行われるようになったといわれています。

アメリカにおける火災予防運動は、1911年10月9日に、アメリカ合衆国全土にわたって初めて行われた「火災予防デー」に、その起源を発しています。

この火災予防デーは、1871年10月8日に起こったシカゴ大火(1万7500棟焼失・死者250人)の40周年に際し、改めて火災予防の必要性を一般に認識させようと、北米ファイヤーマーシャル協会の提案に基づいて始められたものです。

